

宮城郷土史会 公開学習会

赤城山南麓の中世石塔



笠塔婆
(嵐山町web博物誌)

赤城山南面地域には、多くの中世石塔が造立されました。これらの多くは、天台宗と赤城山の二つの信仰が重なり合い、互いに大きく影響しています。今回は、そのうちの特徴的な笠塔婆と宝塔の二つの石塔を取り上げ、その分布地域から赤城山南麓の人々の信仰について考えます。

期 日 令和7年10月8日(水)

午後1時30分～3時

会 場 宮城公民館 2階 研修室

講 師 磯部 淳一 氏

(群馬県立歴史博物館友の会副会長)

参加費 100円(一般参加者)〈資料代〉

定 員 30名(先着順)

■参加申込み

会員以外の方は前日までに当会事務局(岩崎)
にご連絡ください

Tel 090-5994-4564

mail: iwasaki-kei@knd.biglobe.ne.jp

■会場 宮城公民館 研修室(2F)

前橋市鼻毛石町 1711-8

Tel 027-283-6886



(三ヶ尻の赤城塔)